



## Cisco Secure Firewall 移行ツールの FAQ

- [Cisco Secure Firewall 移行ツールのよく寄せられる質問 \(1 ページ\)](#)

### Cisco Secure Firewall 移行ツールのよく寄せられる質問

- Q.** リリース 3.0.1 の Cisco Secure Firewall 移行ツールでサポートされる新機能は何ですか。
- A.** 次の新しいソフトウェア機能がリリース 3.0.1 でサポートされています。
- ASA with FPS からの Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) の移行。
  - Cisco Secure Firewall 3100 シリーズは、移行の宛先デバイスとしてのみサポートされています。
- Q.** リリース 3.0 の Cisco Secure Firewall 移行ツールでサポートされる新機能は何ですか。
- A.** リリース 3.0 では、次の機能がサポートされています。
- リモートアクセス VPN
  - サイト間 VPN 事前共有キーの自動化
- Q.** リリース 2.5.1 の Cisco Secure Firewall 移行ツールでサポートされる新機能は何ですか。
- A.** リリース 2.5.1 では、次の機能がサポートされています。
- 動的ルートオブジェクト
  - ボーダー ゲートウェイ プロトコル
- Q.** リリース 2.4 の Cisco Secure Firewall 移行ツールでサポートされる新機能は何ですか。
- A.** リリース 2.4 では、次の機能がサポートされています。
- ASA with FPS から Threat Defense への移行。

- 証明書ベースの VPN の管理センターへの移行。

- Q.** Management Center に 8 つの FPS セキュリティゾーンがあり、FPS1 に 5 つのゾーン、FPS2 に 3 つのゾーンがあります。FPS1 に関連付けられている ACL ポリシーは、アクセスルールで FPS1 ゾーンと FPS2 ゾーンの組み合わせを使用しています。FPS1 ゾーンと FPS2 ゾーンの両方が Threat Defense に移行されますか。
- A.** Cisco Secure Firewall 移行ツールは FPS1 ゾーンを Threat Defense ゾーンに移行します。FPS2 ゾーンは移行されません。ただし、FPS2 を使用する送信元 ACL は部分的に移行されます。
- Q.** FPS ユーザーベース ACL はどのように移行されますか。
- A.** Cisco Secure Firewall 移行ツールは、FPS ユーザーベースの ACL の管理センターへの移行をサポートしていません。ユーザフィールドが削除され、無効な状態で ACL が移行されます。管理センターで移行後アクティビティの一環として、ユーザフィールドを手動で追加し、ACL を有効にする必要があります。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。